

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 鹿児島県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	鹿屋医療センター	2
-	大島病院	3
-	始良病院	4
-	薩南病院	5
-	北薩病院	6
鹿児島市	市立病院	7
枕崎市	市立病院	8
出水市	出水総合医療センター	9
垂水市	垂水中央病院	10
霧島市	医師会医療センター	11
南さつま市	市立坊津病院	12
肝付町	町立病院	13
公立種子島病院組合	公立種子島病院	14

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	
	病院名	鹿屋医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,834 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	12	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	182	84.8	86.9	89.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	186	82.6	84.5	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	12.4	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	777,690,600	
標準財政規模(千円)	481,037,929	
財政力指数	0.32140	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	216.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.2
修正医業収支金額(千円)	3,443,391

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,452,542			
1 経常収益	4,446,616			
(1) 医業収益	3,573,753			
入院収益	2,461,886			
外来収益	933,644			
診療収入計	3,395,530			
その他医業収益	178,223			
(うち他会計負担金)	130,362			
(2) 医業外収益	872,863			
(うち国・都道府県補助金)	17,251			
(うち他会計補助・負担金)	590,219			
(うち長期前受金戻入)	254,083			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,926			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,126,677			
2 経常費用	4,120,751			
(1) 医業費用	3,902,721			
職員給与費	1,838,872	51.5	54.5	58.9
材料費	1,051,116	29.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	622,080	17.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	398,417	11.1	11.0	7.4
減価償却費	476,863	13.3	9.0	9.6
経費	509,270	14.3	23.3	30.8
(うち委託料)	221,747	6.2	10.8	12.1
研究研修費	13,206			
資産減耗費	13,394			
(2) 医業外費用	218,030			
(うち支払利息)	84,082	2.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	5,926			
損益				
経常損益	325,865			
純損益	325,865			
累積欠損金	6,418,450			
経常収支比率	107.9		98.7	98.1
医業収支比率	91.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	90.4		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,680,567
1 固定資産	23,296,759
(1) 有形固定資産	16,224,919
(2) 無形固定資産	10,036
(3) 投資その他の資産	7,061,804
2 流動資産	8,383,808
(1) 現金及び預金	7,047,461
(2) 未収金及び未収収益	1,313,656
(3) 貸倒引当金( )	6,633
(4) 貯蔵品	29,322
3 繰延資産	-
負債合計	13,822,852
1 固定負債	8,007,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,362,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,624,417
(7) リース債務	19,971
2 流動負債	2,999,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	804,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	566,552
(6) リース債務	15,814
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,540,509
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,815,868
(1) 長期前受金	8,434,432
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,618,564
資本合計	17,857,715
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-9,221,097
(1) 資本金剰余金	332,196
(2) 利益剰余金	-9,553,293
負債・資本合計	31,680,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	719,884	720,581
資本勘定繰入	268,490	258,713
計	988,374	979,294

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	62.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	
				病院名	大島病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,552 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	381	81.4	88.2	89.0
療養	-	-	-	-
結核	15	5.9	11.1	7.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	400	76.7	83.4	84.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.6	16.0	16.3

設立団体の状況		
人口（人）	1,648,177	
決算規模（千円）	777,690,600	
標準財政規模（千円）	481,037,929	
財政力指数	0.32140	
経常収支比率（%）	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.7
	将来負担比率（%）	216.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.4
修正医業収支金額（千円）	5,409,744

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,921,481			
1 経常収益	6,921,481			
(1) 医業収益	5,691,406			
入院収益	4,022,304			
外来収益	1,283,298			
診療収入計	5,305,602			
その他医業収益	385,804			
(うち他会計負担金)	281,662			
(2) 医業外収益	1,230,075			
(うち国・都道府県補助金)	25,389			
(うち他会計補助・負担金)	972,220			
(うち長期前受金戻入)	183,226			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,754,888			
2 経常費用	6,754,888			
(1) 医業費用	6,564,309			
職員給与費	3,803,603	66.8	54.5	53.1
材料費	1,304,630	22.9	24.1	25.1
(うち薬品費)	714,873	12.6	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	528,769	9.3	11.0	11.8
減価償却費	526,177	9.2	9.0	8.8
経費	903,128	15.9	23.3	21.3
(うち委託料)	452,505	8.0	10.8	8.7
研究研修費	24,897			
資産減耗費	1,874			
(2) 医業外費用	190,579			
(うち支払利息)	6,221	0.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	166,593			
純損益	166,593			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.5		98.7	98.7
医業収支比率	86.7		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	22.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	18.1		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	83.9		86.8	88.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	31,680,567
1 固定資産	23,296,759
(1) 有形固定資産	16,224,919
(2) 無形固定資産	10,036
(3) 投資その他の資産	7,061,804
2 流動資産	8,383,808
(1) 現金及び預金	7,047,461
(2) 未収金及び未収収益	1,313,656
(3) 貸倒引当金（ ）	6,633
(4) 貯蔵品	29,322
3 繰延資産	-
負債合計	13,822,852
1 固定負債	8,007,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,362,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,624,417
(7) リース債務	19,971
2 流動負債	2,999,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	804,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	566,552
(6) リース債務	15,814
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,540,509
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,815,868
(1) 長期前受金	8,434,432
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,618,564
資本合計	17,857,715
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-9,221,097
(1) 資本金剰余金	332,196
(2) 利益剰余金	-9,553,293
負債・資本合計	31,680,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,250,899	1,253,882
資本勘定繰入	165,822	159,782
計	1,416,721	1,413,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	62.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	
	病院名	始良病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,404 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	334	94.8	95.3	94.1
感染症	-	-	-	-
計	334	94.8	95.3	94.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	777,690,600	
標準財政規模(千円)	481,037,929	
財政力指数	0.32140	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	216.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	2,143,726

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,003,695			
1 経常収益	3,003,405			
(1) 医業収益	2,159,495			
入院収益	1,843,213			
外来収益	292,948			
診療収入計	2,136,161			
その他医業収益	23,334			
(うち他会計負担金)	15,769			
(2) 医業外収益	843,910			
(うち国・都道府県補助金)	2,986			
(うち他会計補助・負担金)	721,002			
(うち長期前受金戻入)	105,201			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	290			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,478,107			
2 経常費用	2,478,107			
(1) 医業費用	2,403,722			
職員給与費	1,630,349	75.5	54.5	92.3
材料費	310,474	14.4	24.1	9.4
(うち薬品費)	238,921	11.1	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,005	0.6	11.0	1.1
減価償却費	154,433	7.2	9.0	12.2
経費	300,580	13.9	23.3	32.5
(うち委託料)	157,792	7.3	10.8	15.4
研究研修費	6,142			
資産減耗費	1,744			
(2) 医業外費用	74,385			
(うち支払利息)	18,449	0.9	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	525,298			
純損益	525,588			
累積欠損金	899,767			
経常収支比率	121.2		98.7	99.9
医業収支比率	89.8		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	24.5		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	34.1		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	24.5		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	91.5		86.8	67.4

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,680,567
1 固定資産	23,296,759
(1) 有形固定資産	16,224,919
(2) 無形固定資産	10,036
(3) 投資その他の資産	7,061,804
2 流動資産	8,383,808
(1) 現金及び預金	7,047,461
(2) 未収金及び未収収益	1,313,656
(3) 貸倒引当金( )	6,633
(4) 貯蔵品	29,322
3 繰延資産	-
負債合計	13,822,852
1 固定負債	8,007,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,362,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,624,417
(7) リース債務	19,971
2 流動負債	2,999,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	804,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	566,552
(6) リース債務	15,814
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,540,509
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,815,868
(1) 長期前受金	8,434,432
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,618,564
資本合計	17,857,715
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-9,221,097
(1) 資本金剰余金	332,196
(2) 利益剰余金	-9,553,293
負債・資本合計	31,680,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	736,701	736,771
資本勘定繰入	160,649	154,757
計	897,350	891,528

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	62.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	鹿児島県
		市町村・組合名	
		病院名	薩南病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,540 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	10	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	151	79.3	74.3	85.9
療養	-	-	-	-
結核	20	13.3	10.5	8.6
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	175	67.6	63.1	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.9	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	777,690,600	
標準財政規模(千円)	481,037,929	
財政力指数	0.32140	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	216.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	2,233,696

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,704,535			
1 経常収益	2,704,525			
(1) 医業収益	2,342,886			
入院収益	1,511,374			
外来収益	687,535			
診療収入計	2,198,909			
その他医業収益	143,977			
(うち他会計負担金)	109,190			
(2) 医業外収益	361,639			
(うち国・都道府県補助金)	2,866			
(うち他会計補助・負担金)	290,399			
(うち長期前受金戻入)	61,248			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,641,650			
2 経常費用	2,641,650			
(1) 医業費用	2,568,696			
職員給与費	1,478,088	63.1	54.5	58.9
材料費	537,202	22.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	327,711	14.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	189,410	8.1	11.0	7.4
減価償却費	200,184	8.5	9.0	9.6
経費	343,650	14.7	23.3	30.8
(うち委託料)	179,925	7.7	10.8	12.1
研究研修費	7,048			
資産減耗費	2,524			
(2) 医業外費用	72,954			
(うち支払利息)	974	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	62,875			
純損益	62,885			
累積欠損金	1,675,538			
経常収支比率	102.4		98.7	98.1
医業収支比率	91.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	14.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	87.3		86.8	83.3

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,680,567
1 固定資産	23,296,759
(1) 有形固定資産	16,224,919
(2) 無形固定資産	10,036
(3) 投資その他の資産	7,061,804
2 流動資産	8,383,808
(1) 現金及び預金	7,047,461
(2) 未収金及び未収収益	1,313,656
(3) 貸倒引当金( )	6,633
(4) 貯蔵品	29,322
3 繰延資産	-
負債合計	13,822,852
1 固定負債	8,007,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,362,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,624,417
(7) リース債務	19,971
2 流動負債	2,999,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	804,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	566,552
(6) リース債務	15,814
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,540,509
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,815,868
(1) 長期前受金	8,434,432
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,618,564
資本合計	17,857,715
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-9,221,097
(1) 資本金剰余金	332,196
(2) 利益剰余金	-9,553,293
負債・資本合計	31,680,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	399,156	399,589
資本勘定繰入	58,684	56,768
計	457,840	456,357

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	62.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	
	病院名	北薩病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,782 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感へ災 輪
診療科数	9	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	146	71.9	78.5	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	69.3	75.6	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	18.9	20.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	777,690,600	
標準財政規模(千円)	481,037,929	
財政力指数	0.32140	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	216.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.8
修正医業収支金額(千円)	1,447,978

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,912,642			
1 経常収益	1,912,642			
(1) 医業収益	1,555,484			
入院収益	959,741			
外来収益	450,041			
診療収入計	1,409,782			
その他医業収益	145,702			
(うち他会計負担金)	107,506			
(2) 医業外収益	357,158			
(うち国・都道府県補助金)	1,222			
(うち他会計補助・負担金)	271,880			
(うち長期前受金戻入)	76,034			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,940,223			
2 経常費用	1,940,223			
(1) 医業費用	1,884,720			
職員給与費	1,204,078	77.4	54.5	58.9
材料費	220,717	14.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	141,010	9.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	62,106	4.0	11.0	7.4
減価償却費	125,456	8.1	9.0	9.6
経費	318,905	20.5	23.3	30.8
(うち委託料)	188,829	12.1	10.8	12.1
研究研修費	7,193			
資産減耗費	8,371			
(2) 医業外費用	55,503			
(うち支払利息)	1,272	0.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-27,581			
純損益	-27,581			
累積欠損金	5,674,481			
経常収支比率	98.6		98.7	98.1
医業収支比率	82.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	19.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	24.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	79.0		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,680,567
1 固定資産	23,296,759
(1) 有形固定資産	16,224,919
(2) 無形固定資産	10,036
(3) 投資その他の資産	7,061,804
2 流動資産	8,383,808
(1) 現金及び預金	7,047,461
(2) 未収金及び未収収益	1,313,656
(3) 貸倒引当金( )	6,633
(4) 貯蔵品	29,322
3 繰延資産	-
負債合計	13,822,852
1 固定負債	8,007,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,362,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,624,417
(7) リース債務	19,971
2 流動負債	2,999,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	804,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	566,552
(6) リース債務	15,814
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,540,509
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,815,868
(1) 長期前受金	8,434,432
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,618,564
資本合計	17,857,715
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-9,221,097
(1) 資本金剰余金	332,196
(2) 利益剰余金	-9,553,293
負債・資本合計	31,680,567
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	379,207	379,386
資本勘定繰入	163,968	158,514
計	543,175	537,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	62.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	鹿児島市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	51,227 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	28	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	568	85.4	70.8	68.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	574	84.5	66.0	64.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	15.2	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	599,814	
決算規模(千円)	240,483,304	
標準財政規模(千円)	130,234,644	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	24.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	15,195,774

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,886,859			
1 経常収益	16,324,458			
(1) 医業収益	15,312,241			
入院収益	11,744,767			
外来収益	3,189,594			
診療収入計	14,934,361			
その他医業収益	377,880			
(うち他会計負担金)	116,467			
(2) 医業外収益	1,012,217			
(うち国・都道府県補助金)	380,116			
(うち他会計補助・負担金)	318,373			
(うち長期前受金戻入)	169,822			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	562,401			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,700,072			
2 経常費用	18,294,531			
(1) 医業費用	17,284,882			
職員給与費	7,891,680	51.5	54.5	49.7
材料費	3,925,204	25.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,897,498	12.4	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,920,435	12.5	11.0	12.6
減価償却費	1,752,082	11.4	9.0	8.6
経費	3,553,311	23.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,513,957	9.9	10.8	11.0
研究研修費	75,378			
資産減耗費	87,227			
(2) 医業外費用	1,009,649			
(うち支払利息)	300,605	2.0	1.9	1.7
(3) 特別損失	2,405,541			
損益				
経常損益	-1,970,073			
純損益	-3,813,213			
累積欠損金	862,613			
経常収支比率	89.2		98.7	100.0
医業収支比率	88.6		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	2.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	2.8		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	2.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	86.9		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	37,536,015
1 固定資産	30,071,475
(1) 有形固定資産	28,824,593
(2) 無形固定資産	155
(3) 投資その他の資産	1,246,727
2 流動資産	7,120,740
(1) 現金及び預金	3,667,158
(2) 未収金及び未収収益	3,381,700
(3) 貸倒引当金( )	12,140
(4) 貯蔵品	83,554
3 繰延資産	343,800
負債合計	30,690,799
1 固定負債	26,512,553
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,118,651
(2) その他の企業債	297,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,096,002
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,280,973
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	470,703
(2) その他の企業債	33,100
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	484,686
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,234,710
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,897,273
(1) 長期前受金	2,373,081
(2) 長期前受金収益化累計額( )	475,808
資本合計	6,845,216
1 資本金	6,559,309
2 剰余金	285,907
(1) 資本金剰余金	1,148,520
(2) 利益剰余金	-862,613
負債・資本合計	37,536,015
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	432,394	434,840
資本勘定繰入	269,781	403,818
計	702,175	838,658

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	枕崎市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,618 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	1	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	20	92.1	95.6	96.2
療養	35	94.6	98.0	97.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	93.7	97.1	96.8
平均在院日数(一般病床のみ)		23.6	23.0	25.6

設立団体の状況		
人口(人)	22,046	
決算規模(千円)	11,194,718	
標準財政規模(千円)	6,329,696	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	119.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	554,215

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	679,135			
1 経常収益	679,135			
(1) 医業収益	590,509			
入院収益	388,119			
外来収益	152,412			
診療収入計	540,531			
その他医業収益	49,978			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	88,626			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	52,199			
(うち長期前受金戻入)	20,550			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	656,609			
2 経常費用	656,609			
(1) 医業費用	636,882			
職員給与費	292,288	49.5	54.5	66.5
材料費	50,834	8.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	32,855	5.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,979	3.0	11.0	5.6
減価償却費	54,815	9.3	9.0	11.3
経費	231,588	39.2	23.3	30.5
(うち委託料)	129,716	22.0	10.8	11.7
研究研修費	7,089			
資産減耗費	268			
(2) 医業外費用	19,727			
(うち支払利息)	10,725	1.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	22,526			
純損益	22,526			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		98.7	97.7
医業収支比率	92.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	90.0		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,349,457
1 固定資産	919,978
(1) 有形固定資産	919,905
(2) 無形固定資産	73
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	429,479
(1) 現金及び預金	331,406
(2) 未収金及び未収収益	92,832
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	3,253
3 繰延資産	-
負債合計	1,022,675
1 固定負債	564,202
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	546,310
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,760
(7) リース債務	1,132
2 流動負債	60,811
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,263
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,396
(6) リース債務	1,431
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,061
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	397,662
(1) 長期前受金	483,875
(2) 長期前受金収益化累計額( )	86,213
資本合計	326,782
1 資本金	102,296
2 剰余金	224,486
(1) 資本金剰余金	157,402
(2) 利益剰余金	67,084
負債・資本合計	1,349,457
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	95,924	88,493
資本勘定繰入	10,655	1,570
計	106,579	90,063

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	出水市
				病院名	出水総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,861 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
診療科数	19	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	270	57.5	56.9	52.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	274	56.7	56.2	51.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	18.2	19.5

設立団体の状況		
人口(人)	53,758	
決算規模(千円)	25,847,840	
標準財政規模(千円)	16,229,358	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,623,467			
1 経常収益	4,297,610			
(1) 医業収益	3,818,311			
入院収益	2,443,510			
外来収益	1,001,610			
診療収入計	3,445,120			
その他医業収益	373,191			
(うち他会計負担金)	296,501			
(2) 医業外収益	479,299			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	323,905			
(うち長期前受金戻入)	11,973			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	325,857			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,897,431			
2 経常費用	4,571,574			
(1) 医業費用	4,166,657			
職員給与費	2,152,379	56.4	54.5	57.6
材料費	644,330	16.9	24.1	20.9
(うち薬品費)	276,127	7.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	324,281	8.5	11.0	9.8
減価償却費	271,058	7.1	9.0	9.3
経費	1,087,067	28.5	23.3	27.2
(うち委託料)	223,682	5.9	10.8	11.2
研究研修費	8,667			
資産減耗費	3,156			
(2) 医業外費用	404,917			
(うち支払利息)	107,364	2.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	325,857			
損益				
経常損益	-273,964			
純損益	-273,964			
累積欠損金	7,742,032			
経常収支比率	94.0		98.7	96.6
医業収支比率	91.6		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	13.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	80.4		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,243,468
1 固定資産	3,509,944
(1) 有形固定資産	3,272,907
(2) 無形固定資産	36,072
(3) 投資その他の資産	200,965
2 流動資産	1,451,107
(1) 現金及び預金	842,373
(2) 未収金及び未収収益	588,683
(3) 貸倒引当金( )	1,767
(4) 貯蔵品	17,667
3 繰延資産	282,417
負債合計	6,299,820
1 固定負債	5,136,435
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,434,479
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,291,200
(6) 引当金	1,410,756
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,053,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	483,136
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	171,600
(5) 引当金	221,499
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,493
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	109,434
(1) 長期前受金	502,365
(2) 長期前受金収益化累計額( )	392,931
資本合計	-1,056,352
1 資本金	6,671,941
2 剰余金	-7,728,293
(1) 資本金剰余金	2,278
(2) 利益剰余金	-7,730,571
負債・資本合計	5,243,468
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	1,056,352
資本不足額(繰延収益控除後)( )	946,918
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収支金額(千円)	3,521,810

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	536,262	620,406
資本勘定繰入	141,205	489,310
計	677,467	1,109,716

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	202.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	垂水市
	病院名	垂水中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	91	88.2	83.3	83.6
療養	35	79.7	84.4	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	126	85.9	83.3	83.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	18.9	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	15,520	
決算規模(千円)	10,561,331	
標準財政規模(千円)	5,520,798	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	87.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	15.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,756 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.2
修正医業収支金額(千円)	2,002,024

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,137,037			
1 経常収益	2,137,037			
(1) 医業収益	2,048,793			
入院収益	1,245,416			
外来収益	703,925			
診療収入計	1,949,341			
その他医業収益	99,452			
(うち他会計負担金)	46,769			
(2) 医業外収益	88,244			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	32,910			
(うち長期前受金戻入)	48,102			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,088,935			
2 経常費用	2,078,844			
(1) 医業費用	2,018,734			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	108,119	5.3	9.0	9.6
経費	1,905,691	93.0	23.3	30.8
(うち委託料)	586,324	28.6	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	4,924			
(2) 医業外費用	60,110			
(うち支払利息)	13,363	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	10,091			
損益				
経常損益	58,193			
純損益	48,102			
累積欠損金	225,785			
経常収支比率	102.8		98.7	98.1
医業収支比率	101.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	3.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	99.0		86.8	83.3

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,521,052
1 固定資産	1,175,026
(1) 有形固定資産	1,174,476
(2) 無形固定資産	550
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	346,026
(1) 現金及び預金	33,502
(2) 未収金及び未収収益	313,013
(3) 貸倒引当金( )	489
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,270,522
1 固定負債	689,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	689,160
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	530,396
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	195,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	334,790
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	50,966
(1) 長期前受金	125,918
(2) 長期前受金収益化累計額( )	74,952
資本合計	250,530
1 資本金	362,950
2 剰余金	-112,420
(1) 資本金剰余金	113,365
(2) 利益剰余金	-225,785
負債・資本合計	1,521,052
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	55,456	79,679
資本勘定繰入	90,031	90,031
計	145,487	169,710

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	霧島市
				病院名	医師会医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,089 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ地輪		
診療科数	13	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	250	74.2	74.4	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	254	73.1	73.2	75.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	15.4	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	125,857	
決算規模(千円)	59,544,295	
標準財政規模(千円)	34,364,385	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	0.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.2
修正医業収支金額(千円)	4,405,013

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,681,114			
1 経常収益	4,681,114			
(1) 医業収益	4,405,013			
入院収益	3,269,805			
外来収益	1,063,039			
診療収入計	4,332,844			
その他医業収益	72,169			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	276,101			
(うち国・都道府県補助金)	1,752			
(うち他会計補助・負担金)	203,917			
(うち長期前受金戻入)	24,396			
(うち資本費繰入収益)	39,156			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,476,328			
2 経常費用	4,455,356			
(1) 医業費用	4,266,734			
職員給与費	7,333	0.2	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	240,933	5.5	9.0	9.3
経費	4,014,164	91.1	23.3	27.2
(うち委託料)	1,810,195	41.1	10.8	11.2
研究研修費	-			
資産減耗費	4,304			
(2) 医業外費用	188,622			
(うち支払利息)	29,168	0.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	20,972			
損益				
経常損益	225,758			
純損益	204,786			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.1		98.7	96.6
医業収支比率	103.2		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	4.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	100.5		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,388,891
1 固定資産	4,110,958
(1) 有形固定資産	4,110,958
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,277,933
(1) 現金及び預金	2,596,784
(2) 未収金及び未収収益	681,673
(3) 貸倒引当金( )	624
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,646,574
1 固定負債	1,498,465
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,498,465
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	632,211
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,111
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,028
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	449,970
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	515,898
(1) 長期前受金	927,803
(2) 長期前受金収益化累計額( )	411,905
資本合計	4,742,317
1 資本金	978,932
2 剰余金	3,763,385
(1) 資本金剰余金	921,318
(2) 利益剰余金	2,842,067
負債・資本合計	7,388,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	102,647	203,917
資本勘定繰入	120,518	39,156
計	223,165	243,073

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	南さつま市
	病院名	市立坊津病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	13	86.5	89.2	94.8
療養	31	76.7	73.9	79.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	79.6	78.4	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	20.4	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	35,439	
決算規模(千円)	24,805,645	
標準財政規模(千円)	14,235,892	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,597 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.9
修正医業収支金額(千円)	280,797

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	394,841			
1 経常収益	394,841			
(1) 医業収益	317,091			
入院収益	197,777			
外来収益	72,870			
診療収入計	270,647			
その他医業収益	46,444			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	77,750			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	50,751			
(うち長期前受金戻入)	14,272			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	392,252			
2 経常費用	392,252			
(1) 医業費用	384,996			
職員給与費	228,392	72.0	54.5	74.7
材料費	16,730	5.3	24.1	18.8
(うち薬品費)	12,171	3.8	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,559	1.4	11.0	6.4
減価償却費	20,498	6.5	9.0	12.5
経費	119,124	37.6	23.3	38.3
(うち委託料)	34,949	11.0	10.8	15.7
研究研修費	164			
資産減耗費	88			
(2) 医業外費用	7,256			
(うち支払利息)	7,256	2.3	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	2,589			
純損益	2,589			
累積欠損金	118,370			
経常収支比率	100.7		98.7	96.6
医業収支比率	82.4		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	22.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	27.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	22.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	78.5		86.8	66.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	735,126
1 固定資産	581,260
(1) 有形固定資産	581,260
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	153,866
(1) 現金及び預金	101,841
(2) 未収金及び未収収益	51,251
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	774
3 繰延資産	-
負債合計	501,496
1 固定負債	337,719
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	333,498
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,221
(7) リース債務	-
2 流動負債	72,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,751
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,783
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	12,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	91,445
(1) 長期前受金	127,047
(2) 長期前受金収益化累計額( )	35,602
資本合計	233,630
1 資本金	321,388
2 剰余金	-87,758
(1) 資本剰余金	3,492
(2) 利益剰余金	-91,250
負債・資本合計	735,126
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	86,520	87,045
資本勘定繰入	29,267	29,267
計	115,787	116,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	肝付町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,371 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	85.9	88.1	84.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	85.9	88.1	84.3
平均在院日数（一般病床のみ）		43.1	43.1	36.5

設立団体の状況		
人口（人）	15,664	
決算規模（千円）	10,338,695	
標準財政規模（千円）	6,434,675	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.7
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.7
修正医業収支金額（千円）	414,761

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	577,623			
1 経常収益	577,112			
(1) 医業収益	468,791			
入院収益	254,123			
外来収益	150,366			
診療収入計	404,489			
その他医業収益	64,302			
(うち他会計負担金)	54,030			
(2) 医業外収益	108,321			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	93,752			
(うち長期前受金戻入)	12,316			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	511			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	548,430			
2 経常費用	547,162			
(1) 医業費用	533,774			
職員給与費	277,968	59.3	54.5	74.7
材料費	70,955	15.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	45,441	9.7	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,514	5.4	11.0	6.4
減価償却費	26,576	5.7	9.0	12.5
経費	157,126	33.5	23.3	38.3
(うち委託料)	48,074	10.3	10.8	15.7
研究研修費	642			
資産減耗費	507			
(2) 医業外費用	13,388			
(うち支払利息)	855	0.2	1.9	1.9
(3) 特別損失	1,268			
損益				
経常損益	29,950			
純損益	29,193			
累積欠損金	133,082			
経常収支比率	105.5		98.7	96.6
医業収支比率	87.8		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	25.6		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	25.6		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	78.5		86.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	571,727
1 固定資産	393,415
(1) 有形固定資産	393,365
(2) 無形固定資産	50
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	178,312
(1) 現金及び預金	90,807
(2) 未収金及び未収収益	78,491
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	9,014
3 繰延資産	-
負債合計	169,923
1 固定負債	54,399
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,399
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	44,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,279
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,630
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,459
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	71,303
(1) 長期前受金	185,653
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	114,350
資本合計	401,804
1 資本金	534,886
2 剰余金	-133,082
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-133,082
負債・資本合計	571,727
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	147,782	147,782
資本勘定繰入	5,962	5,962
計	153,744	153,744

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	28.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	公立種子島病院組合
	病院名	公立種子島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,126 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救感輪
診療科数	7	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	65.2	74.4	62.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	62	63.1	72.0	60.4
平均在院日数(一般病床のみ)		22.4	25.7	24.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.1
修正医業収支金額(千円)	598,885

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	801,853			
1 経常収益	801,853			
(1) 医業収益	635,179			
入院収益	327,128			
外来収益	243,885			
診療収入計	571,013			
その他医業収益	64,166			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	166,674			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	94,600			
(うち長期前受金戻入)	62,080			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	810,210			
2 経常費用	810,127			
(1) 医業費用	757,196			
職員給与費	449,125	70.7	54.5	66.5
材料費	91,636	14.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	50,166	7.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,470	6.5	11.0	5.6
減価償却費	73,359	11.5	9.0	11.3
経費	142,059	22.4	23.3	30.5
(うち委託料)	60,197	9.5	10.8	11.7
研究研修費	1,017			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	52,931			
(うち支払利息)	36,114	5.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	83			
損益				
経常損益	-8,274			
純損益	-8,357			
累積欠損金	521,910			
経常収支比率	99.0		98.7	97.7
医業収支比率	83.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	82.8		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,203,128
1 固定資産	1,945,498
(1) 有形固定資産	1,945,347
(2) 無形固定資産	151
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	257,630
(1) 現金及び預金	61,667
(2) 未収金及び未収収益	103,013
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	6,854
3 繰延資産	-
負債合計	2,048,637
1 固定負債	1,770,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,734,626
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	34,766
(7) リース債務	970
2 流動負債	149,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	93,164
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	1,741
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,780
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	128,590
(1) 長期前受金	278,773
(2) 長期前受金収益化累計額( )	150,183
資本合計	154,491
1 資本金	609,880
2 剰余金	-455,389
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-455,389
負債・資本合計	2,203,128
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	124,269	130,894
資本勘定繰入	66,259	102,042
計	190,528	232,936

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	82.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。